# 頭町の取り組み

与税を活用して森林に関する事業に取り組んでいます。 林づくりを担う人を育てる」の3つの柱を掲げ、森林環境譲 して、八頭町森林・林業ビジョンを策定しました。 ビジョンでは、「森林を営む」「森林の恵みを活かす」「森 令和2年に「繋げよう八頭の森林を未来へ」を基本理念と 森林環境譲与税の主な使い道を紹介します。







#### 森林を営む

# ■森林経営管理制度の推進

約15年かけて整備が必要な森林の意 うになりました。八頭町では林業経 けて経営管理を行うことができるよ 管理が困難な場合に、町が委託を受 が施行され、森林所有者による経営 向調査を実施していきます。 環境林として誘導していく計画で、 経営管理制度に基づき、災害に強い 営に適さない人工林について、森林 平成31年4月に「森林経営管理法

①森林経営に適した森林と適さない 森林に分類

②森林経営に適さない森林について 有森林をどうしたいか) 森林所有者の意向調査(今後、所

④町による森林整備を実施 ③町に経営管理を委託したいと希望 等を行い整備の必要を判断 された人工林について、現地調査

意向調査地区
--------

R5	R4	R3
国中、石田百井の一部水口、坂田、船岡、破岩、	徳丸	延命寺、別府の一部山田、山路、花原、大坪、

	R4	R3	R2
くコ、豆日、出聞、皮旨、	徳丸	延命寺、別府の一部山田、山路、花原、大坪、	西谷、見槻、見槻中

## ■危険木伐採等事業補助金

象範囲を拡大しています。 災害による倒木被害を未然に防ぐた 内で孤立集落が発生しました。今後、 する町民を対象にするなど、助成対 和5年度からは山林の危険木を伐採 る費用を助成しています。また、令 ある集落に対して、危険木を伐採す 然災害で倒木により孤立する恐れの 事業補助金」を創設。大雪などの自 め、令和3年度に「危険木予備伐採 令和2年豪雪による倒木被害で町

令和3年度:明辺、姫路

危険木224本伐採

令和4年度:山志谷

令和5年度:茂谷 危険木131本伐採

危険木244本伐採

#### ■ドローン活用事業

況確認が可能となります。 ら撮影することで林内等の正確な現 災害発生時の現地確認など、上空か T技術の導入と操縦者の育成を行っ ています。ナラ枯れ被害木の調査や 森林管理を進めるにあたり、IC

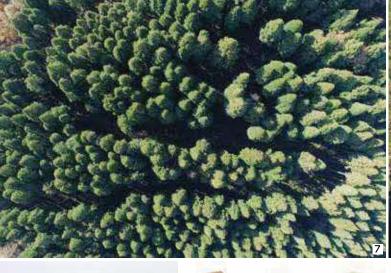
令和2年度:ドローン2機購入

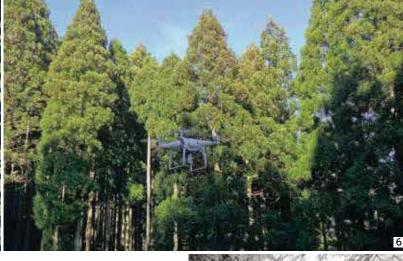
スクール2名受講

令和4年度:スクール1名受講 令和3年度:スクール3名受講

R6

別府、下津黒、市場の一部













下層植生が成長 ②各地区で意向調査説 明会を実施 3間伐作業。樹木の成長に 応じて立木密度を調整 4倒木により通 行不能となった姫路地区 50交通障害、 孤立集落発生を防ぐため危険木を伐採

6導入したドローン フドロー ンで人工林上空から撮影し た画像。正確な林内確認が 可能に 8八頭町産スギを使 用した木のおもちゃ(はたら くくるま「とらっく」) 9次代 を担う若者へ。木のぬくもり が伝わる「木製ボールペン」 10本年度開催した「森林シ \_ ンポジウム]



#### 林層区分図



赤色立体図

### 【森林の恵みを活かす】

次のような事業を行っています。 |誕生祝い積み木等贈呈事業 広く木材への理解を深めるため、

#### ヒノキを使用した「木のおもちゃ」 ■はたちのつどい木製記念品贈呈事業 木育を推進

植物の生活の場となるなど、 防止、二酸化炭素の吸収源、 するだけでなく、水源林や土砂災害

野生動 さまざ

方、森林は木材や林産物を生産

まな働きを果たしており、

今その役

6カ月児健診時に八頭町産スギ・

一木造公共建築物の整備等

用した「木製ボールペン」を贈呈 記念品として、八頭町産ヒノキを使

本年度から「はたちのつどい」

0)

共建築物を整備 木質化など、木の良さを活かした公 保育所用木製品の導入、 徳丸駅の

### 森林情報解析業務

となりました。解析データは、 林業事業体に提供して有効活用して 全域の森林解析データを整備。 林5743鈴の森林解析を行い、 航空レーザー測量解析未実施民有 産業観光課で閲覧できます。 樹種判別や地形判断が可能 これ 県や 町

助金を交付

■町森林シンポジウム事業補助金

備

や技術向上を図ることを目的に補

林業従事者の労働安全衛生環境整

■森林整備担い手育成補助金

**森林づくりを担う人を育てる** 

#### 八頭の森林を未来へ

ことを目的に補助金を交付

を町民の皆さんに広く理解を求める

町の林業振興、

山林整備の重要性

#### 変化により次第に森林との関わりが 希薄になってきました。 の糧を得てきましたが、生活様式の 私たちはかつて森林と深く関 木材生産をはじめ、 キノコ・山菜採取など生活 薪・炭やし

整備の必要性の普及啓発などに取り 成・支援、地域材の利用促進、森林 森林整備の加速化、林業就業者の育 今後も、森林環境譲与税を活用して、 代につないでいく責務があります。 割が見直されています。 私たちは、この豊かな森林を次世 森林の適切な管理や林業の活

#### 5 • YAZU 20243